

**令和2年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」コーディネーター研修】
振り返りアンケート集計**

【質問内容】研修全体：今回の研修で学んだことは、明日からの仕事に役立つものになりましたか。

ア：講義「学びから始まる地域づくり」(9/14)・「相互評価のポイント」(9/25)について、講義の内容は理解できましたか。

イ：説明「広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』の概要」・「企画シートの作り方」(9/14)について、説明の内容は理解できましたか。

ウ：演習「企画シートの交流①」(9/14)・「企画シートの交流②」(9/25)について、企画シート（プロジェクト）について説明したり、相互評価のポイントに沿って助言したりすることができましたか。

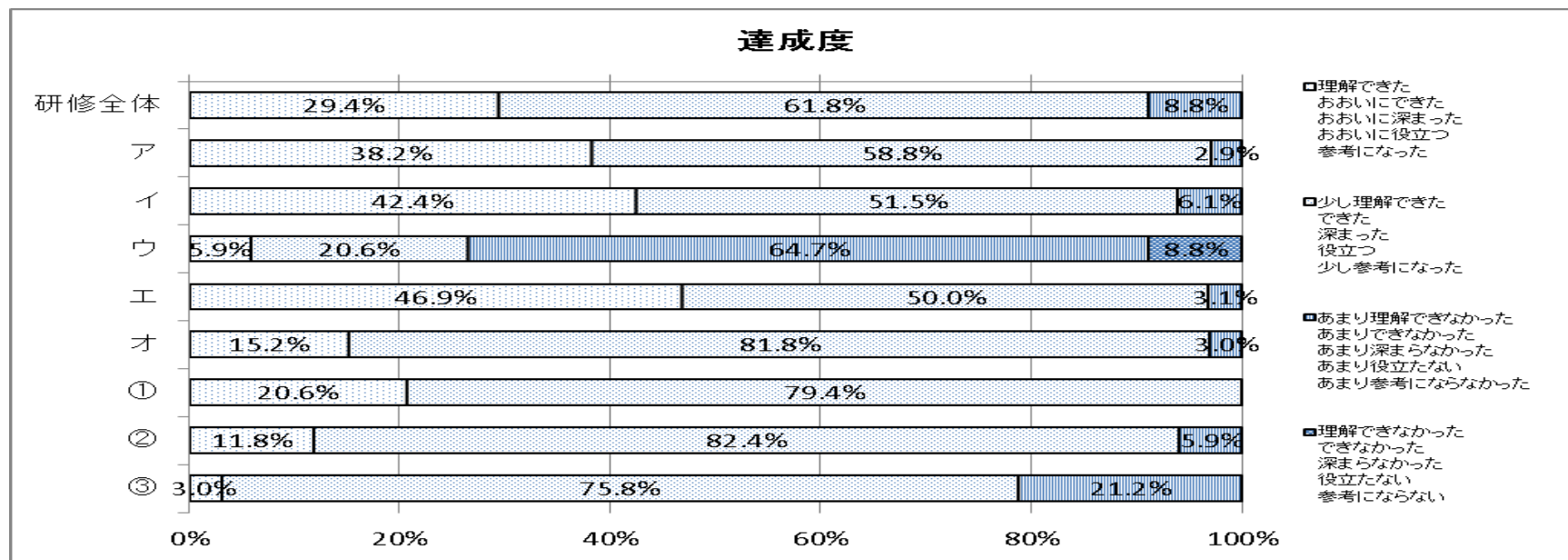
エ：発表・講評について、他の企画シート（プロジェクト）の構成や内容は参考になりましたか。

オ：講義・演習を通して、学びから始まる地域づくりプロジェクトについて理解が深まりましたか。

向上させたい能力①：学びから始まる地域づくりに関わる新しい知識や考え方を得ることができる。

向上させたい能力②：地域の未来を考えながら、地域の現状や課題、資源を分析し、企画シートを作成することができる。

向上させたい能力③：企画シートを交流し、評価のポイントを基づいた点検や助言ができる。



【自由記述から】

- 人づくり、つながりづくりと地域づくりが相互に関係していることを学ぶとともに、その難しさも感じました。
- 学びをきっかけとして、地域の担い手の育成を図っていくことがとても大切であると痛感しました。
- 事業を企画する前に、分析シート活用して地域の実態を十分に整理し、地域課題や住民のニーズを把握していくことの大切さを学びました。
- 事業を評価する際のポイントがチェックシートに分かりやすくまとめられていたので分析しやすかったです。
- 地域づくりに関わる様々な方と地域の未来を想像しながらアイデアを出し合い、思いを共有することで新しい価値が生まれることが分かりました。
- 学びを地域づくりに生かしていくためには、社会教育主事のコーディネーター力を向上していくことが必要であると思いました。